



早稲田大学大隈記念講堂
(昭和2年建築)

平成 11 年 4 月
東京都選定歴史的建造物に選定
平成 19 年 12 月
重要文化財に指定

歴史的建造物の保存を支援するチャリティコンサート

浮ヶ谷順子〜ドイツ・ヨーロッパで活躍するソリスト〜

山城裕子〜マリーシェラン国際ピアノコンクール第1位〜

フルートの第一人者とトッププロのピアニストが織り成す音の調べを貴方に贈る
プロデュース 浮ヶ谷孝夫

《演奏予定曲目》

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| シャミナーデ (Cecile Chaminade) | コンチェルティーノ Op.107 |
| ドップラー (Albert Franz Doppler) | ハンガリー田園幻想曲 Op.26 |
| ボルン (Francois Borne) | カルメン ファンタジー 他 全8曲 |



フルート
浮ヶ谷 順子

ピアノ
山城 裕子

7/22 (金) 早稲田大学大隈記念講堂

新宿区戸塚町1-104

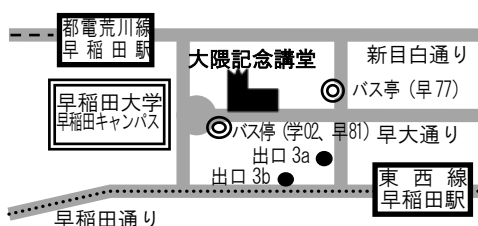
[18:00 >>> 20:30 (開場 17:00)]

第1部 講演会

- ・大隈講堂に見る「昭和の夢ヒストリー」
(株)佐藤総合計画取締役常務執行役員 関野宏行
- ・歴史文化と音楽について
ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者 浮ヶ谷孝夫

第2部 コンサート (フルートとピアノの夕べ)

- 共催 東京都 公益財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター
- 後援 早稲田大学文化推進部 新宿区 早稲田大学周辺商店連合会
- 協賛 株式会社佐藤総合計画 戸田建設株式会社 NPO法人東京を描く市民の会



都電荒川線
早稲田駅 徒歩5分
東京外環東西線
早稲田駅 徒歩7分
都バス
早大正門 (徒歩1~3分)
学02 高田馬場駅前発
早81 渋谷駅東口発
早77 新宿駅西口発

お申込方法について

- [募集] 900名(先着順)
- [お申込] 往復はがきで必要事項をご記入のうえ、お申込ください。(往信用裏面)
- ①催し名②希望人数(1名又は2名)③代表者住所④代表者氏名⑤年齢⑥電話番号⑦今後、お知らせの提供を希望する方は「お知らせ希望」とお書きください。(返信用表面)
- お申込代表者の住所、氏名
- [締切] 平成28年7月14日(必着)〈先着順〉
- [結果通知] 応募者全員に適宜発送
- [参加費] お一人様1,500円※
※参加費は経費を除き、「東京歴史まちづくりファンド」への寄附金とさせていただきます。
- [宛先] 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1
東京都都市整備局都市づくり政策部緑地景観課
03(5388)3359

<p>(往信用表面)</p> <p>〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都都市整備局都市づくり政策部緑地景観課 行</p> <p>往信</p>	<p>(返信用裏面)</p> <p>こちらの面は何も書かないで下さい</p>
<p>(返信用表面)</p> <p>〒000-0000 返信</p> <p>申込代表者のお名前</p> <p>申込代表者の住所</p>	<p>(往信用裏面)</p> <p>①催し名 ②希望人数 (1名または2名) ③申込代表者の住所 ④申込代表者の氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦お知らせを希望する 又は お知らせを希望しない</p>

東京歴史まちづくりファンド

歴史的な価値を持つ建造物は、まちの記憶を次世代に引き継ぐ貴重な景観資源です。地域の景観を特徴づける歴史的建造物を次代に継承していくために、個人や法人の皆様から寄附を募っています。頂いた寄附はファンドに積み立て、都選定歴史的建造物の保存に係る助成に活用させていただきます。この取組にご賛同頂き、寄附のご協力をよろしく申し上げます。

早稲田大学大隈記念講堂 重要文化財

早稲田大学大隈記念講堂は、創立者である大隈重信に対する記念事業として計画され、同大建築学科の佐藤功一教授と佐藤武夫助教授が設計し、同教授の内藤多仲が構造を担当し、戸田組（現在の戸田建設㈱）の施工により、昭和2年10月15日に竣工しました。

早稲田大学大隈記念講堂は、早稲田のシンボリック的存在であり、ロマネスク様式を基調としてゴシック様式を加味した我が国近代の折衷主義建築の優品として高い価値があります。また早稲田大学建築学科で永く教鞭をとり、多くの建築家を育てた佐藤功一の代表作でもあります。

◆早稲田大学大隈記念講堂の保存・改修について

【設計：株式会社佐藤総合計画 施工：戸田建設株式会社】

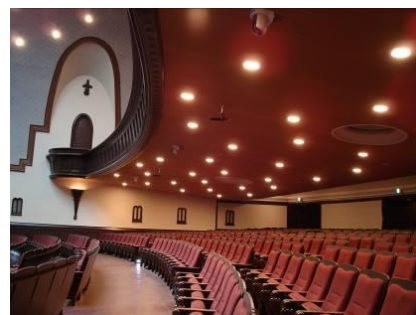
早稲田大学創立125周年を記念して、平成19年に改修工事を実施。内外とも建築の形態やデザインは継承を基本とした上で、将来に向けて、多機能性の付加、快適性・安全性・耐久性の向上を図り、多機能型文化ホールへと生まれ変わりました。

■外部改修

- ・外壁タイル・テラコッタ等の復元改修を実施
- ・大隈記念講堂の歴史的価値を尊重し、一部タイルを保存
- ・石仕上げ改修として、現状をできるだけ保存しながら補修 など

■内部改修

- ・天井補強工事を行うことにより、現況天井を保存
- ・椅子改修として、竣工時の姿を復元し新設
- ・冷暖房設備の新設
- ・機能型へより特化した映像ホールへの再生・進化
- ・耐震補強の実施
- ・バリアフリー化 など



大講堂の客席

◆早稲田周辺のまちづくり活動について

【早稲田大学周辺商店連合会】

早稲田大学の周辺には7つの商店会（加盟店数400件）、神田神保町に次ぐ古書店街があり、早稲田大学、学生、小中高校、地域住民をはじめとした様々な方と連携・協力し、早稲田大学周辺のまちづくり活動を進めています。

毎年9月に早稲田キャンパスを主会場として開催される地球感謝祭は、イベントをきっかけにまちを変えていくというコンセプトのもとに開催され、3万人を超す来場があります。



早稲田地球感謝祭

出典：「早稲田の街・・・わせまちドットコム」HP

【お知らせ】チャリティコンサート当日は、大隈記念講堂1階エントランスにおいて、特定非営利活動法人東京を描く市民の会による都選定歴史的建造物などの絵画の展示を行っております。本チャリティコンサートとあわせてご観覧くださいませよう、お願い申し上げます。